

THANKO

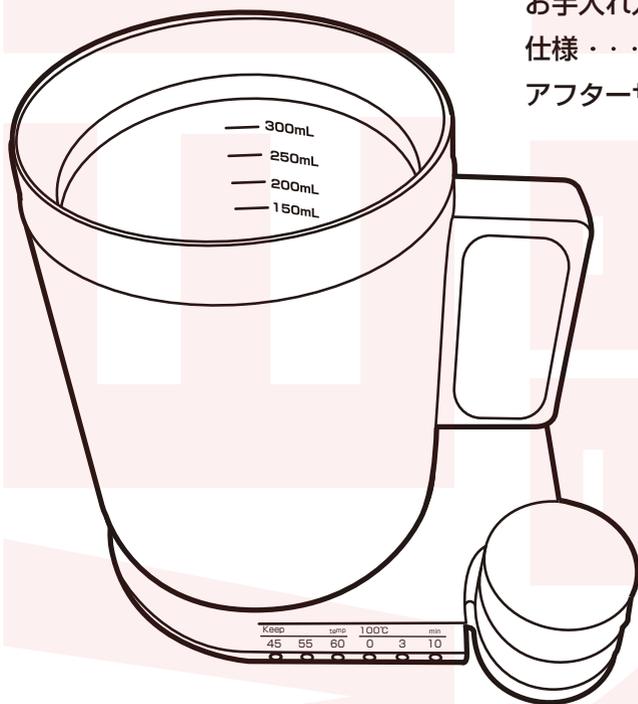
型番：MAGK25HWH-CTE

取扱説明書

version1.00 y

もくじ

安全上のご注意	2~5
セット内容・各部名称	6
使用方法	7,8
使い終わったら	9
お手入れ方法	9,10
仕様	11
アフターサービス	12



このたびは、本製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。

ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

※重要 お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

家庭用

日本国内専用
Use only in Japan

保証期間：購入日より12ヶ月

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

表示の説明



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。



禁止（してはいけない内容）を示します。



強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

※焼き、炒め調理には使用しないでください。

※飲み口が非常に熱くなっておりますので、やけどにご注意ください。

※空焚きはしないでください。

※蒸気によるやけどにご注意ください。

※目盛りの容量を超えて使用しないでください。

※お手入れは、必ず電源プラグを抜き、本体が冷めてから行ってください。

※汚れが残ったまま放置しないでください。

※電源プラグ、電源コードに水をかけたり、丸洗いをしないでください。

※漂白剤などの薬剤は使用しないでください。

※異常を感じたらご使用をやめて電源プラグを抜き、サポートセンターまでご連絡ください。

※ご使用中においてのお客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。

※正しく使用されない場合に生じた事故等について弊社での責任は負いかねます。

※内容品に記載している以外の物は付属しません。

※落としたり強い衝撃を与えないでください。

※分解しないでください。

※本製品をご利用において生じる物品の破損は、保証の対象外となります。

※小さなお子様の手が届くところで保管、使用しないでください。

※仕様は改善のため予告無く変更する場合があります。

警告

◆電源プラグ・電源ケーブルについて



ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。

感電の原因



水ぬれ禁止

電源プラグを水につけたり、水をかけたりしない。

ショート・感電・故障の原因



電源ケーブルが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・発火の原因



電源ケーブルを傷付けたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用しない。また、重いものを載せて使用しない。

感電・ショート・火災の原因

電源プラグを舐めさせない。

感電・けがの原因



電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりは拭き取る。

火災・感電の原因

電源プラグは根本まで確実に差し込む。

感電・発火・故障の原因

電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く。

火災・感電の原因

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行う。

感電・発火・故障の原因

電源プラグを抜き差しするときは、本体が動作していないことを確認する。

感電・ショート・火災・発火の原因



定期的にコンセントや電源プラグの点検を行う。

コンセントにほこりが溜まっているときに湿気が加わると、電流が流れて火災の原因となることがあります。本体から電源ケーブルまたは電源プラグが外れていたり、破損している場合は特に危険です。

電源プラグが曲がった場合は、使用しない。

感電・火災・やけどの原因

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。

感電・漏電・火災の原因



警告

◆本製品の取り扱いについて



分解禁止

改造や分解をしない。修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない。

火災・けがの原因



本製品を水につけたり、本体に水をかけたり、丸洗いしたりしない。

ショート・感電・火災・故障の原因

本製品の隙間などにピンや針金など金属物や異物を入れない。

やけど・感電・けがの原因

倒したり、ぶつかけたり、落としたり、強い衝撃を与えない。

火災・感電・けがの原因

変形や破損など異常があるときは使用しない。

火災・感電・けがの原因



水のかかるところや火気の近くで使用しない。

漏電・火災の原因

爆発物や可燃性ガスがある場所で使用したり、引火性のある液体、燃焼性の液体など、燃焼性のあるものの近くでは使用しない。

火災の原因

交流100V以外では使用しない。

火災・感電・故障の原因

子供だけで使用したり、幼児の手の届くところで保管しない。

やけど・感電・けがの原因

直火・ガスコンロ・電気ヒーター・IH調理器など他の熱源の上に載せない。

火災の原因



使用前・使用後に必ず点検をする。

火災・けがの原因

製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因

- ・電源ケーブルや電源プラグが膨張するなど、変形や変色、損傷している
- ・電源ケーブルの一部や電源プラグがいつもより熱い
- ・電源ケーブルを動かすと通電したりしなかったりする
- ・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする
- ・本体からいつもと違う異音がする
- ・本体が動作しない など

上記のような場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。

⚠ 注意

◆本製品の取り扱いについて



取り扱い説明書に記載以外の用途に使用しない。

やけど・けが・故障の原因

直射日光の当たる場所や湯気の当たる場所、水回りや風呂場などの湿気の多い場所で使用・保管しない。

変形・変色・故障の原因

動作中に本製品を移動させない。

故障・けがの原因

最大300mLの目盛り以上の液体や食材を入れない

やけど・けがの原因

動作中や動作終了後は高温部に触れない。

やけどの原因

壁や家具などの近くで使用しない。

変形・変色の原因

マグを冷蔵庫に入れない。

故障・発火の原因



不安定な場所で使用しない。

転倒によるけが・やけど・故障の原因

動作中は可燃物を近づけない。

火災の原因

お手入れの際は有機溶剤（ベンジン、シンナー、石油等）、薬品類（漂白剤、消毒液等）、研磨剤は使用しない。

変形・変色・故障の原因

液体を入れない状態で動作させない。

故障の原因

飲酒時や医薬品を服用しているときは使用しない。

事故・やけど・けがの原因

本体・カップを食器洗浄機で洗浄しない。

故障の原因

業務用として使用しない。

発火・故障の原因



平らで水平な安定した場所で使用する。

転倒によるけが・やけど・故障の原因

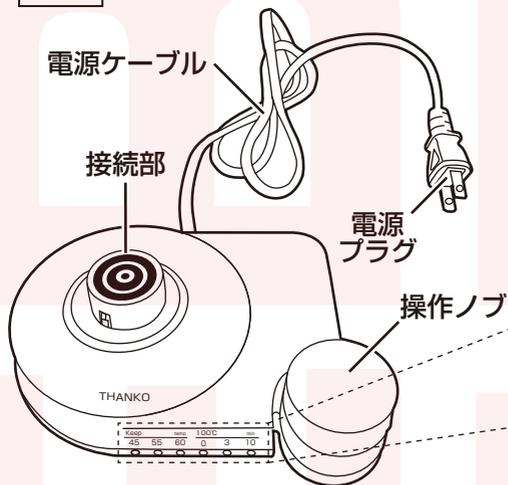


マグのお手入れは、冷めたことを確認してから行う。

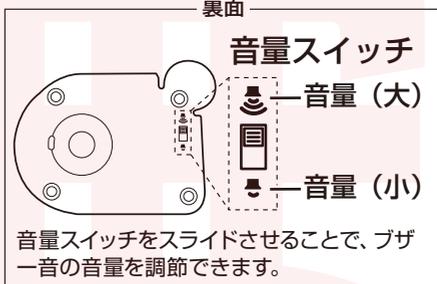
やけどの原因

セット内容・各部名称

本体



裏面



表示部

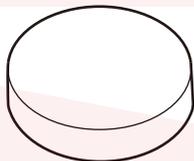
Keep	temp	100°C	min
45	55	60	0 3 10

モードランプ

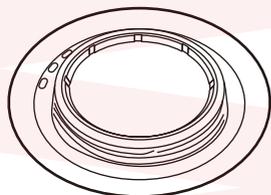
フタ

※初回開封時は、マグカバーに防水キャップが取り付けられた状態になっています。

防水キャップ



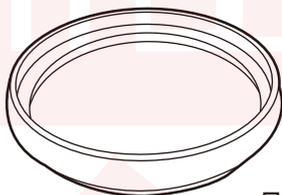
マグカバー ※防水キャップ置き用



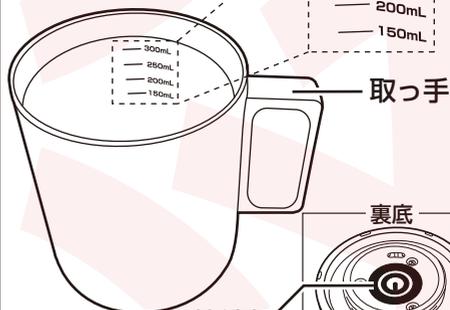
マグ

※初回開封時は、カップに飲み口カバーが取り付けられた状態になっています。

飲み口カバー ※飲み口の熱さ対策用



カップ



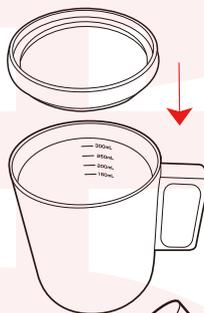
使用方法

※使用前に、9～10ページの【お手入れ方法】を参考に、食器用中性洗剤で十分に洗ってから使用してください

1 カップに飲み口カバーをセットする

カップに飲み口カバーを上からしっかりとはめてください。

※初めて使用するときは、9～10ページの【お手入れ方法】を参考に、マグを十分に洗ってから使用してください。



2 マグに液体を入れる

マグに液体を入れます。液体の量は、50mL以上、300mL以下になるようにしてください。

※液体の量は必ず50mL以上、300mL以下になるように調整してください。



3 マグを本体にセットする

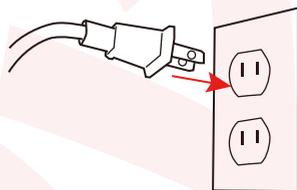
カップ裏底の接続部が、本体の接続部にしっかりと差し込まれるように位置を調整しながらマグを置き、セットします。必要な場合はフタをマグにかぶせて使用してください。

※必ず水平で丈夫な場所でご使用ください。
※電源プラグを抜いた状態で作業を行ってください。
※本体をセットした後、ぐらつきがないかを確認してください。
※本体にマグをセットしたまま液体を入れないでください。



4 電源プラグをコンセントに差し込む

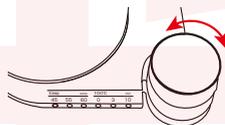
電源プラグをコンセントに差し込みます。通電すると「ピッ」と音が鳴り、待機モードになります。待機モード中は、全てのモードランプが消灯します。



使用方法

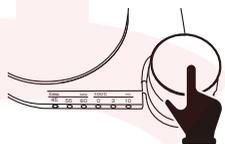
5 モードを設定し、加熱を始める

①操作ノブを回し、設定したいモードのモードランプを点滅させます。操作ノブを時計回りに回すとランプが右に、反時計回りに回すと左に移動できます。

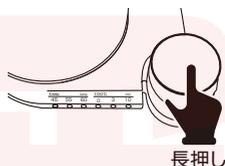


②設定したいモードのモードランプが点滅している状態で、操作ノブを上から押します。

「ピッ」とブザー音が鳴り、モードランプが点滅から点灯に変わるとモードが確定し、動作を開始します。



③モードを確定した後に取り消しをしたい場合は、操作ノブを上から長押しします。「ピッ」とブザー音が鳴り、全モードランプが消灯して待機モードになります。モードを再び設定すると動作が始まります。



湯沸かし中や湯沸かし直後に、お湯や水などの液体を継ぎ足ししないでください。やけどのおそれがあります。

●モード一覧

Keep	temp		100°C		min
45	55	60	0	3	10
①	①	①	②	③	④

モード	モード内容
①保温モード	加熱を開始し、設定した温度（45°C/55°C/60°C）に達してから3時間保温します。
②湯沸かしモード	加熱を開始し、100°Cに達した段階で加熱動作を終了します。
③煮出しモード	加熱を開始し、100°Cに達してから3分間加熱し続けます。3分経過後に加熱動作が終了し、3時間60°Cで保温します。
④本格白湯モード	加熱を開始し、100°Cに達してから10分間加熱し続けます。10分経過後に加熱動作が終了し、3時間60°Cで保温します。

各モードは以下のタイミングでブザー音が「ピーピー」と鳴ります。

- ①設定温度になったとき、保温時間が終了したとき
- ②～④加熱完了したとき、保温時間が終了したとき

使い終わったら

- ①電源プラグをコンセントから抜きます。
- ②マグ内の液体等を捨てます。

※使用後本体は待機モードになりLEDは消灯します。本体側で電源を切る機能はございません。長時間使用しない場合はコンセントを抜くようにしてください。

※マグを持ち上げる際は、必ず取っ手を使って持ち上げてください。

※液体等を捨てる際は、十分に冷めてから捨ててください。

お手入れ方法

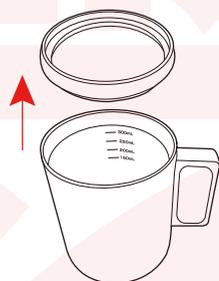


- ・ 有機溶剤（ベンジン、シンナー、石油等）、薬品類（漂白剤、消毒液等）、研磨剤は使用しない（変形・変色・故障の原因）
- ・ お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行う。（感電・発火・故障の原因）
- ・ マグのお手入れは、しっかりと冷めたことを確認してから行う。（やけどの原因）

●飲み口カバー

①片手でしっかりとカップを掴みながら、もう片方の手で飲み口カバーを上へ引くように取り外します。

②やわらかいスポンジなどに食器用中性洗剤をつけて洗い、水でしっかりと洗剤を流してください。

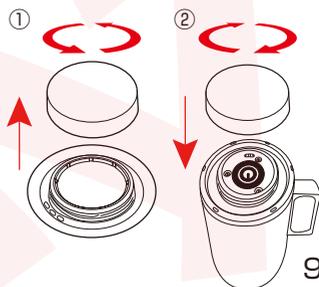


●カップ ※接続部が濡れないように、必ずしっかりと防水キャップを取り付けてから洗うようにしてください。

①マグカバーから防水キャップを取り外します。

②カップ裏底に防水キャップを取り付けます。

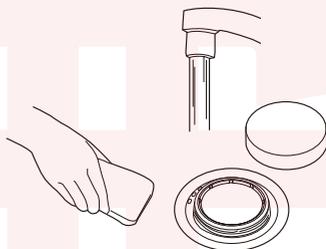
③やわらかいスポンジなどに食器用中性洗剤をつけて洗い、水でしっかりと洗剤を流してください。



お手入れ方法

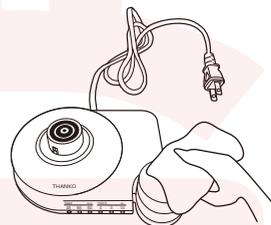
●マグカバー、防水キャップ

やわらかいスポンジなどに食器用中性洗剤をつけて洗い、水でしっかりと洗剤を流してください。

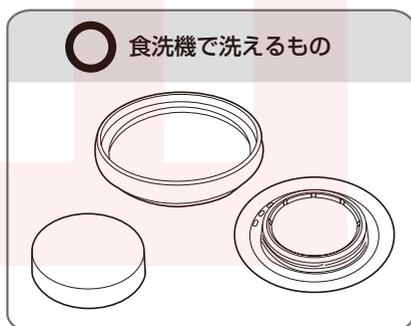


●本体

水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき取ってください。



※絶対に丸洗いしないでください。



飲み口カバー・マグカバー・防水キャップ



本体・カップ

エラーについて

●全モードランプが点灯し、動作しない場合

空焚き防止の保護機能が働いています、電源プラグを一度抜いて液体が入っているか確認して再度電源プラグを差し込んでご使用ください。

液体が入っているのに改善しない場合は故障の可能性がございます、お手数をおかけしますが弊社サポートセンターへご連絡ください。

※最低50mL以上の液体を入れてご使用ください。

仕様

サイズ	本体：幅150×奥行110×高さ40(mm) マグ：幅130×高さ135×直径97(mm)※フタ・取っ手含む セット時（本体+マグ）：幅150×奥行110×高さ160(mm)
重量	約590g
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	約270W
最大容量	約300ml
安全装置	電流ヒューズ、サーモスタット
モード	4種類(保温/湯沸かし/煮出し/本格白湯) 保温モード：45℃・55℃・60℃(自動保温3時間) 湯沸かしモード：沸騰 煮出しモード：沸騰、3分煮込み、自動保温3時間 本格白湯モード：沸騰、10分煮込み、自動保温3時間
ケーブル長	約940mm
材質	本体：PC、PP、ABS　カップ：PP、SUS304
セット内容	本体、カップ、飲み口カバー、マグカバー、防水キャップ、 日本語取扱説明書
保証期間	購入日より12ヶ月

アフターサービス

お問い合わせ・修理をご希望される場合

<https://www.thanko.jp/view/page/support>

にアクセスして、サポートページよりお問い合わせください。

QRコードを読み取ることでアクセスすることができます。



不具合品のご送付先

ご連絡なく修理品を送付された場合、そのまま返送となります。必ず上記のページから手続き後、ご送付ください。

チバケン ナラシノシ アカネハマ
〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1
EL 内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328

(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)

お問い合わせメールアドレス :support@thanko.jp (自動返信にて上記 URL をご案内します)

販売元 **THANKO**

〒101-0023 東京都千代田区神田松永町 19
秋葉原ビルディング 8F サンコー株式会社
TEL:03-3526-4328
FAX:03-3526-4329

※不具合品のご送付先は別の住所となります。